

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス山形コロニー シード		
○保護者評価実施期間	令和7年11月17日		～ 令和7年12月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	令和7年11月25日		～ 令和7年12月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	就労を見据えた支援や活動があること。	春休みと夏休みに将来の働く場所を見学したり、体験する機会を設けています。 同法人にA型事業所、B型事業所、就労移行支援事業所、就労選択支援事業所、相談支援事業所、グループホーム、村山就業・生活支援センターがあり、様々な情報提供が得やすいので、必要な情報提供に努めております。	コロナが流行する前に行っていた、近隣の企業様での職場体験も再開していきたいと考えています。
2	会社や事業所で働く練習ができること。	職場に出勤して仕事をして帰るといった形の活動をしています。職員も利用者さんも敬語で話し、色々な挨拶やコミュニケーションを実践しています。 それぞれの状況を理解しあいながらお互いに認め合い、協力し合える環境です。	実際の職場見学とリンクして就労のイメージがつかめることを目指します。
3	利用者ごとに活動カリキュラムを組み立てていること。	お一人お一人の状況に応じて段階的に取り組めるよう活動内容や目的を設定しています。 実習や進学、就労などのその時のニーズを盛り込んだ幅広い活動を個別に提供できます。	学校やご家庭の状況を知ることで、同じ方向に向かって取り組むことができるように努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自己選択・自己決定の機会が多くない。	仕事を想定して、事業所側から活動内容を提示することが多いため。	活動に気持ちが向かないこともあると思います。お子様の気持ちや希望を受け止めたうえで無理のない活動内容を提供してまいります。 「嫌だ」「できない」という気持ちの表出が苦手な方もいらっしゃると思います。適切にな形で表現できるように、気持ちの表出の仕方についてもゆっくと寄り添ってまいります。
2	他放デイとの情報共有が少ない。	複数の事業所を利用している児童の活動の様子を知る機会や、他事業所の取り組みを知る機会が不足していると感じます。	児童発達支援・放課後等デイサービス事業者の会で他事業所の取り組みをお聞きしたり、見学させていただく機会を設けたいと思います。
3	男性職員がいない。	男性利用者が多い。思春期の中高生ならではの悩みがあると感じるため。	現在は女性職員のみであるため、状況に応じて慎重に関わらせていただきます。